

## またまた FreeHDL

続・FreeHDL ではまって以来，  
久しぶりに FreeHDL で遊ぼうと思ったら，またはまった．  
今回は，Ubuntu Linux 上に aptitude でインストールした 0.0.4 .  
で，過去の記憶を紐解きながらやってみてもうまくいかない．  
仕方ないので，0.0.4 をダウンロードして，  
ドキュメントみながらサンプルをコンパイルしようとしてみるも

```
v2cc: /usr/share/freehdl/lib/work/adder.vhdl: No such file or directory
```

と怒られてしまう．

で，仕方ないので，/usr/share/freehdl/lib/work/adder.vhdl を  
用意してコンパイルしてみると，すんなり動作．  
つまり，たとえば，freehdl-0.0.4/v2cc にある top.vhdl を  
コンパイル/シミュレーションする手順としては，

```
cp adder.vhdl /usr/share/freehdl/lib/work/  
gvhdl -c adder.vhdl  
gvhdl top.vhdl adder.o --libieee  
./top
```

となる．

そうか，そういえば，サンプルは相対パスだし，  
以前も自分のホームでコンパイルして，そのまま実行してたんだっただけ．  
v2cc.libs でいろいろ設定できるようにマニュアルには書いてあるようだけど  
実際に，gvhdl を見ると，

```
if (not -f "/usr/bin/freehdl-v2cc") {  
  $freehdl_root_path = $ENV{'FREEHDL'};  
  if ($freehdl_root_path ne "") { return; }  
} else {  
  $freehdl_root_path = "/usr"; return;  
}
```

とあって，v2cc.libs 呼び出される前に初期化ルーチンからリターンしている．  
コンパイル事に /usr/share/freehdl/lib/work/ にファイルがあれば  
よいようなので，そんなスクリプト書いて逃げるかなあ．  
ちなみに，自力で普通にコンパイルしようとしたらエラーで終了した．